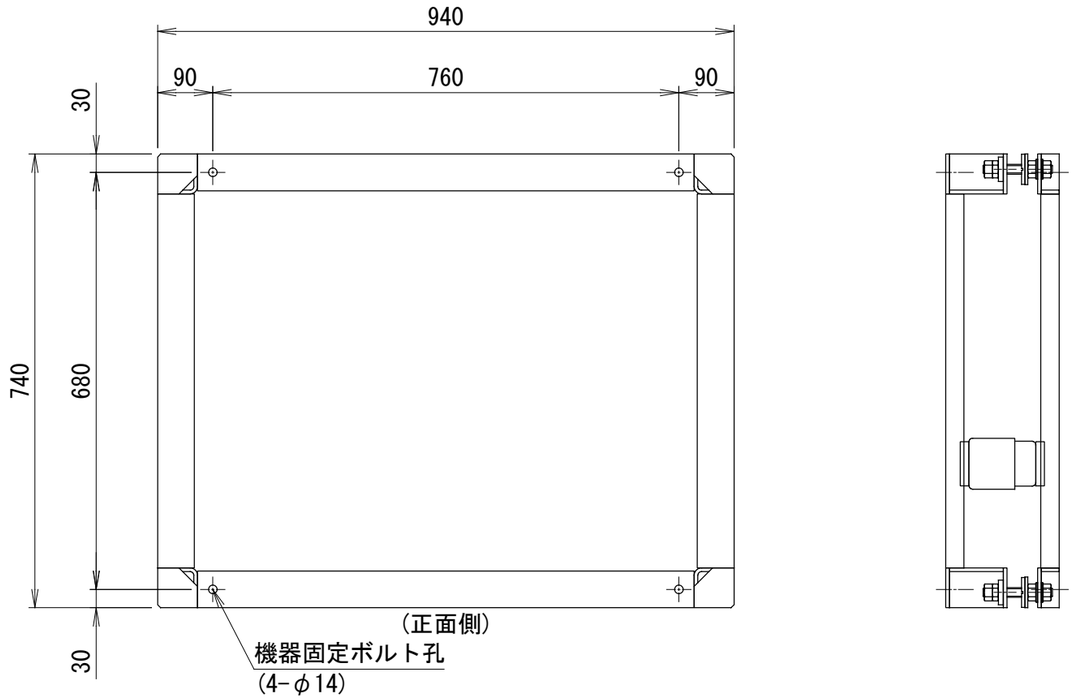
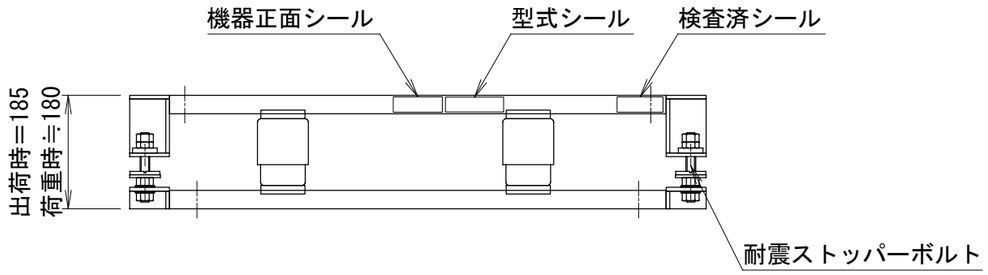
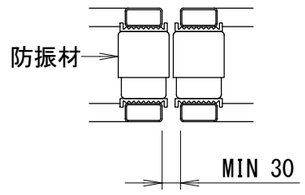
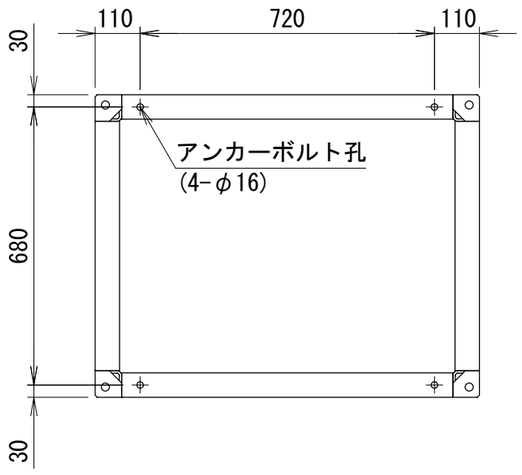




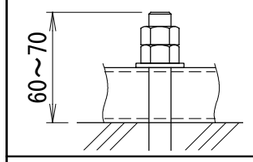
〈架台の隣接〉
防振架台同士を隣接する場合は
防振材の干渉を避けるために
30mm以上の離隔を確保してください。



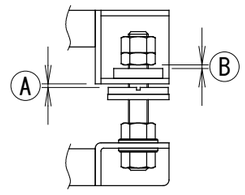
〈アンカー寸法図〉 SCALE= 1:15



〈アンカー〉(参考)
接着系アンカー(M12)
有効埋込：90mm以上



〈ストッパー〉



〈注記〉
1. 架台の据え付け
   据付面の水平を確保願います。
   不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力広くしてください。
2. アンカーボルトは含まれておりません。
   先様にてご用意ください。
3. 防振材の初期配置は理論上のものです。
   状況に応じてレベル調整をお願い致します。
   レベル調整は防振材の移動で行います。
4. ストッパーの調整
   機器設置後に左図 Ⓐ Ⓑ 共に1～2mm程度隙間を開けてください。
5. 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する場合があります。

防振架台仕様書

型式	
機器	
現場名	
系統名	
架台質量	33 kg
防振材(コイルスプリング)	
NS141-65	1.39[kgf/mm] △3 3 個
△3 NS141-100	2.13[kgf/mm] △3 3 個
上ベース	□60x30xt3.2 15.0 kg
下ベース	□60x30xt3.2 12.8 kg
耐震ストッパーボルト M16	4 本
耐震基準	水平 2.0 G, 鉛直 1.0 G
表面処理	溶融亜鉛めっき HDZT63
適用地域	重塩害地域

＜付属品＞
機器固定ボルト 溶融亜鉛めっき
M10x70L (平W,角W,NTx2付) 4 組

＜備考＞

番号	日付	改訂記事
△1	'20.09.17	図枠更新
△2	'23.08.29	図枠更新
△3	'24.12.10	防振材変更

発行日	承認	設計	作図
'19.05.30	加納	内野	内野

ネミー株式会社

図番 1－MDB641#E2－H

A3 SCALE= 1:10